

飯田善國 Iida Yoshikuni

- 1923 栃木県足利郡に生まれる
 1949 慶應大学文学部を卒業、東京藝術大学絵画科油絵専攻に入学
 1953 東京藝術大学卒業
 1956 留学のためイタリアへ渡る
 1957 ウィーンに移る
 1967 カナダ、アメリカを経て帰国
 1983-1989 法政大学工学部建築学科教授
 2006 心不全のため、旅行先の長野県松本市で逝去(享年82歳)

個展

- 1953 丸善画廊(東京)
 1961 アフロ・アジア研究所(ウィーン)
 1963 パガーニ画廊(ミラノ)、イル・カナレ画廊(ヴェネチア)
 1967 シュプリンガー画廊(ベルリン)
 1969 南画廊(東京)
 1974 「クロマトフィロロギア展」ドゥニーズ・ルネ画廊(ニューヨーク)
 「クロマトポイエマ展」シュピーゲル画廊(ケルン)
 1975 「クロマトフィロロギア展」ドゥニーズ・ルネ画廊(パリ)
 1978 「飯田善國展〈物質と形態〉クロマトフィロロギアによる」南画廊(東京)
 「飯田善國-彫刻のための素描1962-」雅陶堂ギャラリー(東京)、ギャラリーなかみち(京都)、アネリー・ジュダ画廊(ロンドン)
 1981 「飯田善國-クロマトフィロロギアによる-」雅陶堂ギャラリー(東京)
 1983 「飯田善國の世界」煥乎堂ギャラリー(前橋)
 「飯田善國 谷・間-CANYON」雅陶堂ギャラリー(東京)
 1986 シュトルヴェルピーター美術館(フランクフルト・アム・マイン)
 「飯田善國 Roma-Wien-Berlin 1957-1967」雅陶堂ギャラリー(東京)
 1988 「つながれた形の間に-飯田善國展」三重県立美術館、目黒区美術館、京都国立近代美術館
 「飯田善國 壁からの…」雅陶堂ギャラリー(東京)、アネリー・ジュダ画廊(ロンドン)
 1992 「MM.曲面シンドローム展」ノマルエディション・エキジビットスペース(大阪)、ギャラリーAPA(名古屋)、ギャラリーサンセリテ(豊橋)、代官山ヒルサイドフォーラム(東京)
 「飯田善國 彫刻」横田茂ギャラリー(東京)
 1993 「飯田善國展-画家としてのプロフィール展」月の砂漠記念館(千葉)
 「飯田善國展-画家としてのプロフィール展」目黒区美術館(東京)
 1994 「うしなわれない言葉」ギャラリーAPA(名古屋)、ギャラリーサンセリテ(豊橋)
 「光の糸が見える-飯田善國展」慶應義塾大学(東京)
 1997 「連続する出会い 飯田善國」神奈川県立近代美術館(鎌倉)
 1998 「SHADOW OF THE SKY VOICE OF THE EARTH」ギャラリーAPA(名古屋)
 2000 「アイルランド展」ギャラリーAPA(名古屋)
 2005 「記憶の中の私。私の中の記憶展」IIIDA-KAN(長野)
 2006 「飯田善國-版画と彫刻」町田市立国際版画美術館(東京)
 2007 「飯田善國-版画と彫刻」足利市立美術館(栃木)

グループ展

- 1954 「第1回八人の会展」村松ギャラリー(東京)
 1955 「第7回アンデパンダン展」
 「第9回新樹会展」日本橋・三越(東京)
 1956 「第10回新樹会展」日本橋・三越(東京)
 「第3回八人の会展」村松ギャラリー(東京)
 1959 「第5回八人の会展」村松ギャラリー(東京)
 1961 芸術祭(カッペフェンブルグ市、ウィーン)
 「ヨーロッパ彫刻家のシンポジウム」(ザンクト・マルガーテン、ウィーン)
 1962 「シンポジウム参加者の展覧会」グリーヒエンバイルス画廊(ウィーン)
 「現代彫刻展」パガーニ画廊(ミラノ)
 1963 「二人展」(クリシュナ・レディと)グリーヒエンバイルス画廊(ウィーン)
 シンポジウム「Forma Viva」(ユーゴスラビア)
 1965 「菅井、森田、飯田展」ブルスベルグ画廊(ハノーファ)
 「アムステルダム・ベルリン・フランクフルト65年展」

- 「在外日本人作家展 ヨーロッパとアメリカ」国立近代美術館(東京)
 1966 野外彫刻展「我々の時代の彫刻」(ベルリン)
 「彫刻、ロダンから今日まで展」国立20世紀美術館(ウィーン)
 1967 「第9回日本国際美術展」東京都美術館
 「第2回現代日本彫刻展」宇都宮市野外彫刻美術館
 1969 「国際鉄鋼彫刻シンポジウム」(大阪)
 1970 「万博美術展」(大阪)
 1973 「第5回現代日本彫刻展—形と色」宇都宮野外彫刻美術館
 「ジャパン・アート・フェスティヴァル」(リュブリアナ ユーゴスライヴィア)、(マンハイム美術館 ドイツ)、(バンクーバー カナダ)
 「日本—伝統と現代展」デュッセルドルフ市立美術館(ドイツ)
 1980 「開館5周年記念 現代彫刻の歩み展—41人の作家による戦後彫刻の足跡」神奈川県立県民ホール・ギャラリー
 「彫刻のための素描・1962展」雅陶堂ギャラリー(東京)、ギャラリーなかむら(京都)
 1981 「日本近代彫刻の展開」神奈川県立近代美術館
 「現代美術の動向 I 1950年代—その暗黒と光芒」東京都美術館
 1985 「再構成—日本のアヴァンギャルド1945—1965」オクスフォード近代美術館
 1990 「昭和と絵画 第二部 戦争と美術」いわき市立美術館
 「真昼の昭和 1945-1970」目黒区立美術館
 1995 「栃木県立美術館所蔵品による顔展」足利市立美術館(栃木)
 1996 「現代東京版画事情 伝統と逸脱展」町田市立国際版画美術館
 「1953年 ライトアップ—新しい戦後美術像が見えてきた」目黒区美術館
 1999 「もうひとつの近代—1910年から1970年の日本の絵画」Kunsthassammlungen(ケムニッツ)、Schirn Kunsthalle Frankfurt(フランクフルト)

受賞

- 1961 ウィーン市美術奨励賞
 1967 ベルリン市主催「モニュメント彫刻コンペティション」一等賞
 1968 「第8回現代日本美術展」神奈川県立近代美術館賞
 「第1回神戸須磨離宮公園現代彫刻展」最高賞
 1994 足利市民文化賞

著書

- 1976 『見えない彫刻』小沢書店
 1978 詩集『ナンシーの鎧』
 1981 『震える空間』小沢書店
 1982 『ラッセル広場の空』小沢書店
 詩集『円盤の五月』書肆山田
 1983 詩集『見知らぬ町で』思潮社
 『ピカソ』岩波書店
 1986 『世紀末と美と夢2 華麗なる頽廃』(共著)集英社
 1987 『飯田善國 ミラーモービル』美術出版社
 1991 『彫刻家、創造への出発』岩波書店
 1995 『彫刻の思想』小沢書店
 1997 『妖精の距離 カントリーボーイ年代記』小沢書店
 1999 『飯田善國・絵画』銀の鈴社
 2000 『ピカソ』岩波書店[1983年の再刊]
 2001 詩集『GAHKWAYの女たち』思潮社